

- 1 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何という？
① 検地 ② 年貢 ③ 惣村 ④ 寄合 ☐ ☐
- 2 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
① 座 ② 寄合 ③ 惣 ④ 土倉 ☐ ☐
- 3 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
① 等持院 ② 鹿苑寺金閣 ③ 龍安寺石庭 ④ 慈照寺銀閣 ☐ ☐
- 4 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
① 管領 ② 評定衆 ③ 探題 ④ 執権 ☐ ☐
- 5 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
① 享徳の乱 ② 観応の擾乱 ③ 文明の乱 ④ 応仁の乱 ☐ ☐
- 6 観阿弥・世阿弥の父子を保護し、能が芸術として大成する後ろ盾となった室町幕府の第3代将軍は誰か？
① 足利義教 ② 足利義政 ③ 足利義満 ④ 足利尊氏 ☐ ☐
- 7 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？
① 北山文化 ② 東山文化 ③ 国風文化 ④ 天平文化 ☐ ☐
- 8 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 万葉集 ② 新古今和歌集 ③ 古今和歌集 ④ 拾遺和歌集 ☐ ☐
- 9 将軍を補佐し、幕府の政治を統括する最高位の役職を何という？
① 守護 ② 引付衆 ③ 評定衆 ④ 管領 ☐ ☐
- 10 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
① 後白河天皇 ② 後鳥羽天皇 ③ 後醍醐天皇 ④ 後深草天皇 ☐ ☐
- 11 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
① 足利義詮 ② 足利義満 ③ 足利尊氏 ④ 足利直義 ☐ ☐
- 12 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
① 勘合 ② 印章 ③ 符節 ④ 公驗 ☐ ☐
- 13 室町時代、京都に慈照寺銀閣を建てて、簡素で気品ある文化の発展を支えた将軍は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利義教 ☐ ☐
- 14 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
① 南蛮貿易 ② 日宋貿易 ③ 朱印船貿易 ④ 日明貿易 ☐ ☐
- 15 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
① 1543 ② 1467 ③ 1477 ④ 1333 ☐ ☐
- 16 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
① 足利義政 ② 足利義満 ③ 足利尊氏 ④ 足利義教 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	惣村 は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。	3 惣村	☐
2	「 土倉 （どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。	4 土倉	☐
3	鹿苑寺金閣 は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。	2 鹿苑寺金閣	☐
4	管領 （かんれい）は、幕府の最高責任者として将軍を補佐する役職です。	1 管領	☐
5	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。	4 応仁の乱	☐
6	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。	3 足利義満	☐
7	東山文化 は、禅宗の影響を強く受けているのが特徴です。	2 東山文化	☐
8	万葉集 は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。	1 万葉集	☐
9	管領 は、将軍の下で幕政を統括する最高の役職です。	4 管領	☐
10	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。	3 後醍醐天皇	☐
11	室町幕府の第3代将軍である 足利義満 は、力のある守護大名を抑え込むと同時に、1392年に南朝の天皇から北朝の天皇へ位を譲らせる形で南北朝を合体（統一）させました。	2 足利義満	☐
12	「 勘合 」は、明が日本の貿易船に与えた割り印のある証票で、明が保管する底簿と照合されました。	1 勘合	☐
13	足利義政 は京都の東山に山荘を構え、茶の湯や華道、連歌などの文化的な活動を奨励しました。	3 足利義政	☐
14	日明貿易 は、当時の日本にとって中国の文物を輸入する重要な手段でした。	4 日明貿易	☐
15	この年（ 1467 年）に、京都を舞台として守護大名同士の激しい武力衝突が始まりました。	2 1467	☐
16	足利義政 は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。	1 足利義政	☐

言えなかった用語ノート

- 1 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？
① 広大な平野 ② 峻険な山々 ③ 緩やかな丘陵 ④ 広大な盆地
- 2 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
① 鎌倉幕府 ② 室町幕府 ③ 江戸幕府 ④ 明治政府
- 3 15世紀に中継貿易で栄えた東アジアの王国を何という？
① 朝鮮王国 ② 大越国 ③ 琉球王国 ④ 蝦夷地
- 4 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
① 枕草子 ② 御成敗式目 ③ 方丈記 ④ 二条河原の落書
- 5 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
① 五五調 ② 五七調 ③ 七五調 ④ 七七調
- 6 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
① 近江国 ② 伊勢国 ③ 大和国 ④ 山城国
- 7 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 新古今和歌集 ② 万葉集 ③ 古今和歌集 ④ 拾遺和歌集
- 8 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
① 伊賀国 ② 大和国 ③ 山城国 ④ 加賀国
- 9 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？
① 1467年 ② 1582年 ③ 1488年 ④ 1336年
- 10 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？
① 洋室 ② 土間 ③ 茶室 ④ 和室
- 11 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？
① 親鸞 ② 法然 ③ 日蓮 ④ 一遍
- 12 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
① 後白河天皇 ② 後醍醐天皇 ③ 後鳥羽天皇 ④ 後深草天皇
- 13 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
① 一揆 ② 分国法 ③ 寄合 ④ 徳政
- 14 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？
① 数寄屋造 ② 武家造 ③ 書院造 ④ 寝殿造
- 15 15世紀、琉球王国を建国する前に、それまで分立していた北山・中山・南山の3つの勢力をまとめて何という？
① 三山 ② 三職 ③ 三省 ④ 三成



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	吉野は奈良の奥地に位置し、非常に険しい山々に囲まれています。		2 峻険な山々	☐
2	鎌倉幕府は、北条氏が実権を握り、武士による裁判や土地支配を行う仕組みを整えていました。		1 鎌倉幕府	☐
3	琉球王国は、中国（明）、日本、東南アジアの国々を繋ぐ「中継貿易」で莫大な利益を得ました。		3 琉球王国	☐
4	二条河原の落書は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		4 二条河原の落書	☐
5	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「七五調」のリズムで表現しました。		3 七五調	☐
6	1428年に近江国（現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		1 近江国	☐
7	万葉集は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		2 万葉集	☐
8	加賀国では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		4 加賀国	☐
9	1488年、本願寺の教えによって強く結びついていた門徒らは、加賀の守護であった富樫氏に対して大規模な一揆を起こしました。		3 1488年	☐
10	和室は、床の間という芸術品を飾る空間や、畳という天然素材の床材を備えた部屋です。		4 和室	☐
11	親鸞は、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えるだけで救われるとする浄土真宗を説きました。		1 親鸞	☐
12	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。		2 後醍醐天皇	☐
13	土一揆において農民たちは「徳政」を要求しました。		4 徳政	☐
14	書院造は、畳を部屋全体に敷き詰め、床の間や棚、障子、襖などを配置した建築様式です。		3 書院造	☐
15	15世紀の初め、中山の王であった尚巴志が、この3つの勢力を統一しました。		1 三山	☐

言えなかった用語ノート

- 1 15世紀に沖縄本島を統一し、琉球王国を建国した人物は誰ですか？
① 尚巴志 ② 尚真 ③ 尚泰 ④ 尚円
- 2 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
① 足利義教 ② 足利義満 ③ 足利尊氏 ④ 足利義政
- 3 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？
① 国司 ② 探題 ③ 守護 ④ 地頭
- 4 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
① 佐敷 ② 首里 ③ 浦添 ④ 那覇
- 5 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
① 探題 ② 守護 ③ 地頭 ④ 管領
- 6 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
① 足利義満 ② 足利尊氏 ③ 足利義持 ④ 足利義政
- 7 15世紀、琉球王国を建国する前に、それまで分立していた北山・中山・南山の3つの勢力をまとめて何という？
① 三省 ② 三職 ③ 三山 ④ 三成
- 8 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
① 足利義満 ② 後醍醐天皇 ③ 光厳天皇 ④ 足利尊氏
- 9 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
① 国風文化 ② 東山文化 ③ 桃山文化 ④ 北山文化
- 10 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
① 応仁の乱 ② 観応の擾乱 ③ 享徳の乱 ④ 文明の乱
- 11 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義満 ③ 足利義政 ④ 足利義持
- 12 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？
① 武家造 ② 書院造 ③ 数寄屋造 ④ 寝殿造
- 13 室町時代、京都に慈照寺銀閣を建てて、簡素で気品ある文化の発展を支えた将軍は誰？
① 足利義政 ② 足利尊氏 ③ 足利義満 ④ 足利義教
- 14 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
① 日本 ② タイ ③ 朝鮮 ④ 中国
- 15 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
① 後白河天皇 ② 後醍醐天皇 ③ 後鳥羽天皇 ④ 後深草天皇
- 16 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
① 富本銭 ② 寛永通宝 ③ 宋銭 ④ 和同開珎



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	中山の王であった <u>尚巴志</u> は、優れた軍事力と外交手腕を駆使し、1429年に沖縄本島を統一して琉球王国を建国しました。	1 <u>尚巴志</u>	☐
2	<u>足利義政</u> は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。	4 <u>足利義政</u>	☐
3	<u>守護</u> は幕府に任命された地方の支配者で、軍事と警察権だけでなく、徴税権も認められるようになりました。	3 <u>守護</u>	☐
4	<u>首里</u> は琉球王国の王都として整備され、 <u>首里</u> 城が置けました。	2 <u>首里</u>	☐
5	「 <u>管領</u> 」は幕府の最高職であり、将軍に代わって政務を取り仕切る重要な役割を担いました。	4 <u>管領</u>	☐
6	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。	1 <u>足利義満</u>	☐
7	15世紀の初め、中山の王であった尚巴志が、この3つの勢力を統一しました。	3 <u>三山</u>	☐
8	この武士たちの不満を受け、足利尊氏が <u>後醍醐天皇</u> に反旗を翻しました。	2 <u>後醍醐天皇</u>	☐
9	<u>北山文化</u> の特色は、伝統的な公家文化の優雅さと、力強い武家文化が融合している点にあります。	4 <u>北山文化</u>	☐
10	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。	1 <u>応仁の乱</u>	☐
11	<u>足利義政</u> は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。	3 <u>足利義政</u>	☐
12	<u>書院造</u> は、畳を部屋全体に敷き詰め、床の間や棚、障子、襖などを配置した建築様式です。	2 <u>書院造</u>	☐
13	<u>足利義政</u> は京都の東山に山荘を構え、茶の湯や華道、連歌などの文化的な活動を奨励しました。	1 <u>足利義政</u>	☐
14	<u>中国</u> から手に入れた陶磁器や絹織物などを、日本や東南アジアへ運ぶことで、東アジアにおける物流の要所としての役割を果たしました。	4 <u>中国</u>	☐
15	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。	2 <u>後醍醐天皇</u>	☐
16	宋から輸入された「 <u>宋銭</u> 」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。	3 <u>宋銭</u>	☐

言えなかった用語ノート

- | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|-------|---|-------|---|--------|---|----------------------|---|----------------------|
| 1 | 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？ | 1 | 世阿弥 | 2 | 観阿弥 | 3 | 雪舟 | 4 | 一休宗純 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？ | 1 | 足利尊氏 | 2 | 足利義政 | 3 | 足利義教 | 4 | 足利義満 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 明との貿易を開始し、倭寇の取り締まりを行った室町幕府の三代将軍は誰？ | 1 | 足利義満 | 2 | 足利義政 | 3 | 足利尊氏 | 4 | 足利義教 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？ | 1 | 座 | 2 | 見世棚 | 3 | 定期市 | 4 | 問屋 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？ | 1 | 鹿苑寺金閣 | 2 | 等持院 | 3 | 龍安寺石庭 | 4 | 慈照寺銀閣 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？ | 1 | 14世紀 | 2 | 17世紀 | 3 | 16世紀 | 4 | 15世紀 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？ | 1 | 雪舟 | 2 | 世阿弥 | 3 | 一休宗純 | 4 | 観阿弥 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？ | 1 | 伊勢国 | 2 | 大和国 | 3 | 近江国 | 4 | 山城国 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？ | 1 | 枯山水 | 2 | 水墨画 | 3 | 書院造 | 4 | 能楽 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？ | 1 | 足利義満 | 2 | 足利義政 | 3 | 足利尊氏 | 4 | 足利義持 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？ | 1 | 中継貿易 | 2 | 南蛮貿易 | 3 | 朝貢貿易 | 4 | 勘合貿易 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 15世紀、琉球王国を建国する前に、それまで分立していた北山・中山・南山の3つの勢力をまとめて何という？ | 1 | 三省 | 2 | 三職 | 3 | 三山 | 4 | 三成 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか？ | 1 | 寛政の改革 | 2 | 建武の新政 | 3 | 天保の改革 | 4 | 明治維新 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？ | 1 | 北山文化 | 2 | 天平文化 | 3 | 国風文化 | 4 | 東山文化 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？ | 1 | 雪舟 | 2 | 狩野元信 | 3 | 狩野正信 | 4 | 如拙 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |
| <hr/> | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 室町時代、幕府が債務者の借金を帳消しにするために出した法令を何といいますか？ | 1 | 撰銭令 | 2 | 分国法 | 3 | 徳政令 | 4 | 喧嘩両成敗法 | 1 | <input type="text"/> | 2 | <input type="text"/> |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	観阿弥 は、独自の工夫を加えて演劇性を高め、息子である世阿弥とともに「能楽」という日本の伝統芸能を大成させました。		2 観阿弥	☐
2	明との貿易を望んだ義満は、明側からの「倭寇の取り締まり」という条件を受け入れ、勘合貿易を開始しました。		4 足利義満	☐
3	足利義満 は室町幕府の三代将軍で、南北朝を合一させ、幕府の権力を安定させました。		1 足利義満	☐
4	寺社はその権威と安全性を背景に、参拝者が集まる門前や街道の要所に 定期市 を開かせました。		3 定期市	☐
5	鹿苑寺金閣 は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。		1 鹿苑寺金閣	☐
6	15世紀 に入り、尚巴志が各地の勢力を平定して沖縄本島を統一し、琉球王国を建国しました。		4 15世紀	☐
7	世阿弥 は、父である観阿弥の才能を受け継ぎ、室町幕府の将軍足利義満に認められました。		2 世阿弥	☐
8	1428年に 近江国 （現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		3 近江国	☐
9	枯山水 は、池や川などの水を用いず、白砂や石の配置によって、山水の風景や海、大自然の深淵さを表現する庭園様式です。		1 枯山水	☐
10	足利義政 は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		2 足利義政	☐
11	足利義満が開始した 勘合貿易 は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		4 勘合貿易	☐
12	15世紀の初め、中山の王であった尚巴志が、この3つの勢力を統一しました。		3 三山	☐
13	後醍醐天皇は、天皇中心の政治を行うために、公家を重用し武士の意見を十分に聞き入れない政策を行いました。		2 建武の新政	☐
14	東山文化 は、禅宗の影響を強く受けているのが特徴です。		4 東山文化	☐
15	雪舟 は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		1 雪舟	☐
16	徳政令 は、借金の免除を命じる法令のことです。		3 徳政令	☐

言えなかった用語ノート

- 1 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
① 朱印船貿易 ② 遣唐使 ③ 北前船貿易 ④ 勘合貿易
- 2 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
① 足利義詮 ② 足利義満 ③ 足利尊氏 ④ 足利直義
- 3 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？
① 応仁の乱 ② 明応の政変 ③ 観応の擾乱 ④ 享徳の乱
- 4 室町時代に門徒が団結して一向一揆を起こした、その信仰のもとになった仏教の宗派を何というか？
① 日蓮宗 ② 禅宗 ③ 浄土真宗 ④ 浄土宗
- 5 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
① 数寄 ② 幽玄 ③ さび ④ わび
- 6 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
① 雪舟 ② 観阿弥 ③ 一休宗純 ④ 世阿弥
- 7 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
① タイ ② フィリピン ③ 中国 ④ 朝鮮
- 8 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
① 七五調 ② 五七調 ③ 五五調 ④ 七七調
- 9 15世紀、琉球王国を建国する前に、それまで分立していた北山・中山・南山の3つの勢力をまとめて何という？
① 三省 ② 三山 ③ 三職 ④ 三成
- 10 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？
① 1336年 ② 1582年 ③ 1467年 ④ 1488年
- 11 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？
① 検地 ② 年貢 ③ 惣村 ④ 寄合
- 12 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
① 万葉集 ② 新古今和歌集 ③ 古今和歌集 ④ 拾遺和歌集
- 13 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
① 京都府 ② 神奈川県 ③ 福岡県 ④ 大阪府
- 14 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？
① 安土城 ② 首里城 ③ 姫路城 ④ 大阪城
- 15 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
① 1543 ② 1477 ③ 1467 ④ 1333



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	足利義満が明の皇帝と交渉し、正式な貿易が始まりました。		4 勘合貿易	☐
2	室町幕府の第3代将軍である足利義満は、力のある守護大名を抑え込むと同時に、1392年に南朝の天皇から北朝の天皇へ位を譲らせる形で南北朝を合体（統一）させました。		2 足利義満	☐
3	応仁の乱は1467年に始まり、約11年間にわたって京都を舞台に繰り広げられた戦いです。		1 応仁の乱	☐
4	浄土真宗は「悪人正機」の教えを掲げ、身分に関係なく救われることを説いたため、農民や商人たちに深く浸透しました。		3 浄土真宗	☐
5	「幽玄」とは、単に美しいだけでなく、言葉では言い表せないほど深みのある美しさや、静寂の中にただよう気品を指す言葉です。		2 幽玄	☐
6	世阿弥は、父である観阿弥の才能を受け継ぎ、室町幕府の将軍足利義満に認められました。		4 世阿弥	☐
7	中国は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。		3 中国	☐
8	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「七五調」のリズムで表現しました。		1 七五調	☐
9	15世紀の初め、中山の王であった尚巴志が、この3つの勢力を統一しました。		2 三山	☐
10	1488年、本願寺の教えによって強く結びついていた門徒らは、加賀の守護であった富樫氏に対して大規模な一揆を起こしました。		4 1488年	☐
11	惣村は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。		3 惣村	☐
12	万葉集は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		1 万葉集	☐
13	堺は大阪湾に面した港町であり、その立地の良さを活かして海外との交易で巨大な富を蓄積しました。		4 大阪府	☐
14	首里城は琉球王国の王宮として建設され、政治、外交、文化の中心となりました。		2 首里城	☐
15	この年（1467年）に、京都を舞台として守護大名同士の激しい武力衝突が始まりました。		3 1467	☐

言えなかった用語ノート